

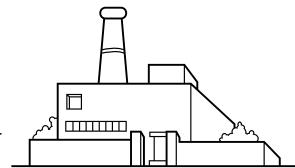


クリーンセンター建設に向けて

～クリーンセンター建設には、皆さんのご理解とご協力が必要です～

クリーンセンターは、みんなの日常生活に欠くことのできない施設です。

今月号では、候補地内でおこなっている気象調査、及び10月におこなった生活環境影響調査（大気調査）などについて、紹介します。



■生活環境影響調査

生活環境影響調査をおこなうことで

- ①候補地周辺の環境を把握することができます。
- ②新クリーンセンター建設・整備事業が、周辺環境に与える影響を軽減するための基礎データの収集ができます。
- ③建設着手後・施設稼働後において、調査結果や評価結果に基づき、事業の影響を確認できます。

気象調査

風向風速、日射量、上空風（煙突高度付近の風向・風速）などを調査するため、建設候補地内に計測機器を設置し、約1年間継続して、計測します。



※ドップラーソーダ

ドップラーソーダとは、上空の大気の成層状態、風向・風速を測定する装置です。音波は、気温の変化に対応して屈折、反射します。ドップラーソーダは、音波の特性を利用して、上空の大気の成層状態、及び上空の風向・風速を測定します。

[上空風調査機器（ドップラーソーダ）]

大気質調査

○一般環境大気

- 1 二酸化硫黄、窒素酸化物、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質
候補地近傍の住宅地内2か所において、秋季調査を2週間おこないました。
- 2 塩化水素、ダイオキシン類、浮遊粉じん量
住宅地など6か所において、秋季調査を1週間おこないました。



[塩化水素、ダイオキシン類、浮遊粉じん量調査機器]

- 3 窒素酸化物

市内の小学校など20か所において、秋季調査を1週間おこないました。

○交通沿道環境大気

- 1 窒素酸化物、浮遊粒子状物質
候補地周辺の道路沿道において、秋季調査を2週間おこないました。

※大気質の調査について、季節ごとに調査(4回/年)をおこないます。次回は、冬季調査を来年1月に予定しています。また、今回の秋季調査結果などについて、取りまとめましたら、広報紙などで皆さんにお知らせします。

■地質・土壤調査

今後策定する敷地造成計画の基礎データとするため、建設候補地の地質・土壤について調査をしています。

クリーンセンター建設に向け、みなさんのご理解とご協力を願いします。

問合せ まち美化推進課 清掃センター推進室
☎75-1215 Fax72-3900
E-mail:clean-center@city.kizugawa.lg.jp